

ゆりかもめ賞

地球と生き物

白金小学校 高橋 しのぶ

私は、環境問題について考えて見ました。
なぜなら、今、ガスなどで地球がきたなくよごれてい
ます。動物たちがくらししている国は、森林を切られて、行き
場がなくなりごくわずかになったりします。サンゴがすむ
海も絶めついています。

工場や学校などで排気ガスなどが出て空気が悪くなり、
生き物まで殺すことになりました。生き物たちがくらししてい
る森に町を作ろうと木を切ってしまったり、殺したり、つ
かまえたりすると絶めつして、自然はかいをしまいま
す。

もし、大人になったら動物のことがよくわかる動物園の
飼育係になりたいです。生き物が絶めつしないためにはど
のようにしたらいいか研究してみんなに絶めつしないため
の方法を教えたいです。そして、いっぱい動物、植物、
魚について調べたいです。

北にすんでいるペンギンや北極グマは、今温だん化で氷
がとけています。家に帰れないクマは、しかたなく海を泳
ぎます。でも、クマは長いこと泳げないので死んでしま

ます。ペンギンも同じです。植物も気温がおかしくなり花
をさかせる日がおそくなったりします。魚は、人間が海に
ゴミをすてて、それをまちがって食べる魚は死んでしまっ
たり、ゴミがふえてすめなくなったりします。人間がエサ
を生き物にあげると生き物は、一人でエサを探さなくなり、
畑をあらさったり、家の中に入って食べたりにして、人間は
こまったりします。なので、生き物にはエサをあげてはい
けないのです。めずらしい生き物は、見つけたり、つかま
えたり、探したり、飼おうと思うかもしれないけど、その
中に絶めつしそうな生き物があります。絶めつさせてから
はもう取り返しがつかないのです。身近に見られる植物や
動物の生き方をよくかんさつすると、どの生き物も自分だ
けで生きているのではないことが分かってくるのです。こ
のようなことを知ることによって、生き物を大切に思う気
持ちは育ちひいてはそれが生き物を絶めつから守ることで
す。

地球の上には、たくさん種類の生物が生きています。
その中の少しの種類が絶めつしても、他にたくさん生き
物がいるので、大したことはないと思うかもしれない。し
かし、生き物はたくさん生きていることは、それだけ地球
上の環境が安定していることを示すのでとても大事なこと
なのであります。ひとつひとつの生き物は他の生き物と複
雑なつながりをもって生活しており、人間が生きていける
のも、そのようなつながりに支えられているからなのです。